関西自然保護機構会報

12巻1号
（通算　19号）

目　　次

巻　頭　言

社寺林について……四手井　綱　英……1

シンポジウム「日本の自然からゴルフ場を考える」

自然保護から見たゴルフ場の問題点……小　川　房　人……3

ゴルフ場の鳥……斎　藤　隆　史……9

ゴルフ場で使用される農薬の環境運命予側……東　海　明　宏……13

日本の自然のなかのシバ植生……菅　沼　孝　之……17

総合討論……22

図書紹介　山田　国広編『ゴルフ亡国論』……山　岸　　哲……36

正会員名簿……39

投稿規定……45

1990年5月

関西自然保護機構

関西自然保護機構（KONC：Kansai Organization of Nature Conservation）

KONCはなんらかの形で，専門家として自然環境保護にかかわる人たちを幅広く組織して，自然環境保全に関する各分野での研究を結集し，その研究の進歩と自然環境の保護・保全のために努力することをめざして，1978年に創立されました。

KONCはその活動の成果と，会員個々人の学識と経験の蓄積にもとづいて，近畿地方に於ける広い意味での自然保護の諸問題に対する有力なアドバイザリー・ボディ（助言勧告機関）として，社会の要請にこたえることを企図しています。

現在，次のような活動をしています。

1．　基礎研究の実施
2．　シンポジウム・セミナー・講演会などの開催
3．　現地見学会の開催
4．　研究助成金の交付
5．　会報・連絡紙の発行
6．　自然保護に関する基礎資料の収集と配付
7．　自然保護および自然環境保全に関する提言と助言
8．　国内外の諸団体との連絡・協力

会の活動は，個人会員・推持会員の会費により，まかなわれています。